

第33回「ツール・ド・おきなわ 2021」の 開催可否の発表延期について（お詫び）

去った7月2日に大会WEBサイト及び大会ニュース（ブログ）、各種SNSで発表しました大会開催可否の判断につきまして、ツール・ド・おきなわ実行委員会総会での決議をとっての7月下旬の発表を予定しておりましたが、開催を予定しておりました7月21日のツール・ド・おきなわ実行委員会総会が台風により開催出来なかったため、書面決議へと変更いたしました。

そのため、決議日がずれこみ、当初予定していた7月下旬から8月上旬での開催可否の発表延期となりましたこと、ご理解くださいませ。

開催可否発表について、心待ちにしている皆様、大変申し訳ありません。

また、現時点での大会開催内容などについては、以下の内容で取り組んでおります。

1. 募集人数（参加定員）を縮小します。

国際レース部門 200名 ⇒ 150名（50名減）

市民ロードレース部門 3,400名 ⇒ 2,000名（1,400名減）

サイクリング部門 1,700名 ⇒ 930名（770名減）

2. 募集開始日を例年の8月1日（正午）から9月1日（正午）に変更します。

募集期間を9月1日（正午）から9月30日（木）に変更します。

3. 11/13-14の大会開催前（9月末、開催3週間前）に開催判断会議を実施します。

今回、開催可否判断を行います。9月末と開催3週間前を目安に大会正副実行委員長及び地域医療機関等を集め、沖縄県内の感染状況、地域医療の逼迫状況などを総合的に勘案して大会開催判断をする予定です。

※今後の沖縄県内の感染状況により、開催内容を変更する可能性があります。

